防衛医科大学校外科学講座（上部下部消化管）助教採用案内

この度、防衛医科大学校外科学講座（上部下部消化管）助教を下記により募集いたします。

記

１　講座等名及び職名
防衛医科大学校外科学講座（上部下部消化管）　助教

２　採用予定数
１名

３　応募資格
次の全てに該当し、かつ本大学校における教育研究上の能力があると認められる者
（応募資格の保有時期は、「９　提出期限」といたします。）
（１） 博士（医学）の学位または同等の教育歴を有すること。
（２） 下部消化管外科を専門とし、関連の研究業績を有すること。
（３） 以下の資格を全て有すること。
・日本消化器外科学会の消化器外科指導医
・日本大腸肛門病学会の大腸肛門病専門医
・日本内視鏡外科学会の技術認定医（大腸）
（４）ロボット支援手術プロクター（大腸）を取得していることが望ましい。
（５）外科学（上部下部消化管）分野の教育・診療・研究に熱意を持って取り組む意欲があること。

ただし、次のいずれかに該当する者は、応募できません。
ア　日本の国籍を有しない者
イ　平成１１年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）
ウ　拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
エ　法令の規定による懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から２年を経過しない者
オ　日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
カ　採用予定時期までに自衛隊法第４４条の６に定める定年に達する者
※本校ではハラスメント防止に関する取り組みを強化しているため、それらの問題解決に深い理解を有する方を望みます。

４　処遇
（１）身分
特別職国家公務員（防衛省職員）

（２）給与・諸手当

採用時の俸給月額（基本給）は、一般職の職員の給与に関する法律（昭和 25 年法律第 95 号）等に基づき、採用後に従事する職務及び採用者の職務経歴等を考慮して決定します。

なお、この選考により採用された場合の給与等級は、教（一）１級で、採用後の勤務成績に応じて昇格（給与等級が上がること）及び昇給（年１回）等があります。

その他諸手当として、期末・勤勉手当、通勤手当、扶養手当等が支給されます。

【モデル給与例】

大学６卒で勤続５年の場合：年収約５３０万円（月収約３２万円）

※　勤務に応じて、宿日直手当等が支給されます。

（３）勤務時間等

週休２日制を実施しています。

また、年次休暇のほか、年末年始の特別休暇等があります。

（４）その他

自衛隊法第４４条の６の規定に基づき定年制が適用されます。

５　採用予定年月日

令和９年４月１日（木）（予定）

６　選考実施場所及び時期

防衛医科大学校、日時については対象者に別途連絡

７　選考方法

書類選考のうえ、面接等を実施します。

８　提出書類

（１）推薦書	１通以上
（２）履歴書	１通
（３）業績目録	１通
（４）研究業績等目録	１通
（５）職務調書	１通
（６）防衛省職員採用試験申込書	１通
（７）健康診断書	１通
（８）医師免許証の写し	１通
（９）指導医・専門医等の認定証の写し（３　応募資格（３）の資格）	各１通
(10) 学位記の写し	１通
(11) 卒業証明書・修了証明書	各１通

※１　（１）推薦書、（２）履歴書、（３）業績目録、（４）研究業績等目録、（５）職務調書、（６）防衛省職員採用試験申込書は、本校ホームページ「採用案内」の教授・准教授・講師・助教候補者用提出書類からダウンロードできます。

防衛医科大学校「採用案内」ホームページアドレス

（https://www.ndmc.ac.jp/sh_recruit00/sh_recruit_saiyouannnai_gakkou/）

※２　健康診断書の項目には、問診、身体的検査（視診、触診、聴診、打診）、視力、聴力、エックス線、血圧、尿検査を含めてください。

９　提出期限

令和８年１１月２７日（金）（必着）

10　その他

（１）送付いただいた書類は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

（２）選考の過程において、ご来校を願うことがありますので、ご承知おきください。

11　提出先

〒359-8513　埼玉県所沢市並木３丁目２番地

防衛医科大学校医学教育研修センター事務部　総務係　宛

（「教官応募書類在中」と朱書きしてください。）

12　問い合わせ先

〒359-8513　埼玉県所沢市並木３丁目２番地

防衛医科大学校医学教育研修センター事務部　総務係

℡　０４－２９９５－１４０７